

事 務 連 絡  
令和 6 年 7 月 4 日

都道府県空手道連盟 事務局長 各位

公益財団法人全日本空手道連盟  
事務局長 高 橋 昇

第 2 4 回全日本少年少女空手道選手権大会および  
第 3 2 回全国中学生空手道選手権大会における能登地域枠について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より当連盟の事業活動に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年元日に発生しました「令和 6 年能登半島地震」により、北信越地方を中心に各地で甚大な被害が発生いたしました。当連盟では 1 日でも早い復興の支援に向けて、加盟団体に災害義援金のご協力のお願いをさせていただき、全国各地から多くのご支援をいただくことができました。

そしてこの度、標記大会において復旧・復興に向けた取り組みを応援するため、下記の通り「能登地域枠」を追加いたしました。

下記詳細をご確認いただき、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 目的

令和 6 年能登半島地震で甚大な被害を受けた能登地域より、本大会への出場選手を選出する特別枠を設けることにより、復旧・復興に向けた取り組みを応援する。

2. 参加人数

能登地域枠 各種目 1 名又は 1 チーム

※全少大会においては同一選手が形と組手の両方に出場することはできない。

3. 参加資格

大会実施要項に準ずる。

※全少大会においては、ゼッケン・胸マークの表記は「能登」とする。

※全中大会においては、ゼッケン・胸マークは「中学校名」とする。また、左袖への表記は「能登」とし、県名を任意で表記することができる。

以上